

# 在宅医療介護と地域連携の未来

## 4月19日(金)

10:30~11:00 セミナー第3会場(4号館内)

### 急性期病院における地域連携 PFMを地域とどう連携するか?

PFMとは入院患者の情報を入院前から把握し、早期に問題点を考え介入をし、地域に帰るまでをサポートする仕組みです。導入し3年が経過し、地域連携を模索しています。導入から実際と問題点をお話できればと思います。

西宮市立 中央病院 患者総合支援センター  
副センター長 看護師長  
依藤 泰子氏 森山 恵氏

11:30~12:30 セミナー第3会場(4号館内)

### 重たいの、もうムリ! 在宅介護のノーリフティングってどうなん?

在宅介護の身体的負担を減らすノーリフティングを紹介します。実体験に基づき、導入の悩みや苦労を共有し、具体的な事例を映像を交えて紹介します。

畑本 秀希氏  
兵庫県肢体不自由児者父母の会連合会  
会長

13:00~14:00 セミナー第3会場(4号館内)

### 障害福祉サービスの変遷と 枚方市での取組について

障害福祉サービスは、行政主導であった事への批判が強かった「措置制度」から、利用・契約方式の「支援費制度」(03年~)。大きな制度再編が行われた「障害者自立支援法」(06年~)から、当事者参画の議論による法改正が行われた「障害者総合支援法」。障害者施策の変遷と、「自立支援協議会」での枚方市独自の取組についてお話しします。

長尾 祥司氏  
特定非営利活動法人  
パーソナルサポートひらかた  
基幹相談支援センター  
理事長/主任相談支援専門員



14:30~15:30 セミナー第3会場(4号館内)

### 分身ロボット OriHime による 新たな働き方、 社会とのつながり方について

吉藤 オリィ氏  
オリィ研究所  
所長



第30回 高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展

# バリアフリー

2024 主催 社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会・テレビ大阪・テレビ大阪エクスプロ  
共催 一般財団法人 大阪府地域福祉推進財団

第9回 看護サービスの新しいステージを目指す専門展

# 看護未来展

2024 主催 看護未来展実行委員会(公益社団法人 大阪府看護協会・  
一般社団法人 大阪府訪問看護ステーション協会・  
テレビ大阪・テレビ大阪エクスプロ)

第14回 超高齢社会を支える慢性期医療の専門展

# 慢性期医療展

2024 主催 慢性期医療展実行委員会  
(日本慢性期医療協会・テレビ大阪・テレビ大阪エクスプロ)

第6回 地域包括ケアシステムにおける在宅医療の専門展

# 在宅医療展

2024 バリアフリー・慢性期医療展・看護未来展 特別企画  
特別協力 一般財団法人 在宅ケアものごと・思い研究所

# 4月17日(水)▶19日(金)

10:00~17:00 インテックス大阪  
Osaka Metro・ニュートラム「中ふ頭」駅下車すぐ

## 西日本最大級! 介護・福祉・医療・看護の総合展示会

https://www.tvoe.co.jp/bmk/ 出展者数 約 250 社・団体 セミナー 100 セッション以上 開講!!

# 事前来場登録制

入場無料  
事前来場登録をおすすめします。会場登録された際にお送りする来場者証のプリントアウトを忘れた方、当日会場での出力は、お待ちいただく場合がございます。



本展は 事前来場登録制 です。公式WEBサイトより「事前来場登録」をお願いします。

- 1 公式WEBサイトより事前来場登録を行ってください。
- 2 来場者証を印刷し、会場にご持参ください。
- 3 入場ゲートでホルダーを受け取り、来場者証を入れてご入場ください。

※掲載内容は2月27日現在のものです。事前の予告なく内容を変更または中止する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

# バリアフリー展 2024 (会期4月17日~19日)

会場: インテックス大阪 Osaka Metro ニュートラム「中ふ頭駅」より徒歩5分  
セミナー:(4号館内) 第3会場

展示ブース:(3号館内) 3-501【ユニバーサルな街づくり~2025万博へむけて~】ブース  
3-205【アビリティーズ・ケアネット】ブース

アビリティーズでは、誰もががすみやすいユニバーサルな街づくりの実現。看護・介護現場における人材不足対応、スタッフの負担軽減、利用者の快適性、さまざまなテーマをもとに最新の機器を展示致します。皆様のご来場をお待ちしております。

お問合せ先

NPO法人 ABILITIES 日本アビリティーズ協会 <https://www.abilities.jp/>

大阪府大阪市城東区成育2丁目16-15 TEL06-7711-5780 FAX06-7653-5101



第30回 高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展

# バリアフリー 30th ANNIVERSARY 2024 セミナー



「ユニバーサルな社会のための街づくりをめざして」・「進化する施設運営」・「在宅医療介護と地域連携の未来」幅広いトピックスでセミナーを開講します。

## ユニバーサルな社会のための街づくりをめざして

4月17日(水)

### 「改正 障害者差別解消法」

10:30~11:00 セミナー第3会場(4号館内) 要約筆記あり

## 障がい者差別解消に向けて

～合理的配慮の提供とは?～

令和6年4月に障害者差別解消法が改正され、事業者による合理的配慮の提供が義務化されます。合理的配慮の提供とは何か?義務化とはどういうことか?障がい者差別の解消について考えていただけるようお話しします。

大阪市福祉局  
障がい者施策部  
障がい福祉課



11:00~11:30 セミナー第3会場(4号館内) 要約筆記あり

## 合理的配慮に関する取り組みについて

障がいの種別に関わらず働きたい人に対してどのような環境整備ができるのか、就労継続支援の立場から合理的配慮の事例をご紹介します。

住吉 健太郎氏  
株式会社リベララ  
代表取締役



### 「交通のバリアフリー」

12:00~12:30 セミナー第3会場(4号館内) 要約筆記あり

## 交通バリアフリー化への取り組みについて

国土交通省の推進する、安全・安心・円滑に移動できる共生社会の実現に向けた、鉄道、バス、タクシー、船舶などの交通分野のハード・ソフト両面のバリアフリー施策と取り組みをご紹介します。

国土交通省近畿運輸局  
交通政策部  
バリアフリー推進課

### 「ユニバーサルツーリズムの取り組み」

13:00~13:30 セミナー第3会場(4号館内) 要約筆記あり

## 兵庫県におけるユニバーサルツーリズムの推進について

兵庫県では、年齢や障害の有無等に関わらず、様々な方が気兼ねなく旅行できるユニバーサルツーリズムを推進しています。受入体制の充実や情報発信、機運醸成等に向けた令和6年度の取組についてご紹介します。

兵庫県 産業労働部  
観光局 観光振興課



13:30~14:00 セミナー第3会場(4号館内) 要約筆記あり

## 誰もが安心して観光を楽しめる街、大阪をめざして ～大阪観光局・ユニバーサルツーリズムの取組み～

大阪観光局では「誰もが安心して観光を楽しめる街、大阪」を目指してユニバーサルツーリズムを推進しています。大阪・関西万博を控え、日本中、世界中から多様なお客様をお迎えするホストシティの一員としての取組をご紹介します。

公益財団法人  
大阪観光局  
マーケティング事業部  
ユニバーサルツーリズム担当



### 「パラスポーツと街づくり」

14:30~15:30 セミナー第3会場(4号館内) 要約筆記あり

## 東アジア初開催! 「神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会」について

2024年5月に東アジア初開催となる「世界パラ陸上競技選手権大会」が神戸で開催されます。世界パラ陸上の概要・歴史・魅力のほか、神戸で大会を開催することの意義や神戸大会の見どころなどについてお話しします。

北林 直哉氏  
神戸2024世界パラ陸上  
競技選手権大会  
組織委員会事務局 競技部 部長



## 進化する施設運営

4月18日(木)

### トークセッション

10:30~12:30 セミナー第3会場(4号館内)

## 「福祉機器導入における労働環境の改善」

## 福祉機器導入の進め方と利用者ADL、職員にどのような変化があったか

現場に機器を導入しても「定着しない」「どう進めていけば?」「評価は?」と様々な難問に悩まされる事はないでしょうか。導入プロセスや利用者、職員にどのような変化があったか各分析データを基に発表します。

〈ファシリテーター〉  
溝田 弘美氏

社会福祉法人 弘陵福祉会  
特別養護老人ホーム 六甲の館  
理事長・施設長



徳原 健治氏

社会福祉法人  
恩賜財団済生会支部大阪府済生会  
泉尾特別養護老人ホーム 大正園  
看護課 機能訓練指導員



## 施設内の環境整備(リフト活用)について

当施設は、身体に障害を持っておられる方が多く、日常的に車椅子を利用されておられます。そのため移乗介助が職員・利用者様の双方の負担になることが多いため、様々な場面でリフトを活用しています。

西山 和秀氏

社会福祉法人 滋賀県障害児協会  
湖北タウンホーム  
支援課 サービス管理責任者



## 障がい者グループホームにおける介護ロボット導入による自立支援と職員定着率の強化に向けての取り組み

重度障害者グループホームにおける介護ロボット導入の事例を中心に紹介します。生活全般に介助を必要とする利用者が、ご本人の力を生かし、望むくらしの実現と職員が働きやすい労働環境について報告したいと思います。

大西 美佳子氏

社会福祉法人 さつき福祉会  
くらしの支援センターみんなのき  
施設長



13:00~13:30 セミナー第3会場(4号館内)

## 障害者支援施設における生活支援での福祉用具の使用事例報告

選ばれ必要とされる障害者支援施設を目指し、職員とご利用者が、共に安全で安楽に長く過ごしていくための生活支援の実際を、リフトやレクリエーション機器などの福祉用具の導入や使用事例の視点からご報告します。

松下 薫氏

社会福祉法人  
愛光社会福祉事業協会  
障害者支援施設 三愛園  
施設長



14:00~15:00 セミナー第3会場(4号館内)

## 六甲の館 遊んで リハビリ・プロジェクト!

六甲の館では、ノーリフトケア+介護テクノロジーで、職員の腰痛予防と、利用者の自立支援になる「遊び」に取り組んでいます。高齢者に人気の高い、イギリスのオミ・ビスタ等の活用事例をご紹介します。

溝田 弘美氏

社会福祉法人 弘陵福祉会  
特別養護老人ホーム 六甲の館  
理事長・施設長



15:30~16:30 セミナー第3会場(4号館内)

## ～イメージよりデータ!実証的に進めよう～ 福祉人材確保と定着に向けた取り組み

全産業的に人手不足が叫ばれる中、福祉介護業界の人材難は社会問題となっており、あらゆる組織の懸案といえるだろう。しかし、とるべき対策は、その実情をイメージではなくデータで追いかけることから始まる。データ実証からアカデミックな研究も踏まえた取り組みをお話します。

阿部 裕一郎氏

社会福祉法人 コスモス  
法人本部 職員局  
職員部 部長

